

／今月の特集／
 溪明園祭
 ～40周年のお祝いと
 地域への感謝～

けいめい 溪明

明会 創立40周年記念式典



社会福祉法人
 溪明会

発行

障害者支援施設 溪明園からまつ
 溪明園あすなろ
 多機能型事業所 溪明園めるへん
 共同生活援助事業所 ホームやつわ
 日中サービス支援型 ホームこごみ
 放課後等デイサービス事業所 きっずるーむこごみ

住所 富山県小矢部市論田8番地
 電話番号 0766-68-0363

第113号

令和7年12月22日発行



溪明会創立四十周年を迎え

社会福祉法人溪明会理事長 宮西 聡

溪明会は、昭和五九年に、砺波圏域の「二市十ヶ町村手をつなぐ育成会」の強い要望と行政のご支援により創立し、精神薄弱者更生施設 溪明園として歩み出しました。その後、知的障害のある方々の生活支援を中心に、入所施設花椿、グループホーム、通所事業所、相談支援事業所、放課後等デイサービスなど、切れ目のないサービスを広く展開し、今日に至っております。

私たちの基本理念は、利用者様が豊かで実り多い人生を送れるようにサポートすることにあります。私たちは、この理念を日々の支援の中心に据え、四十年間を歩んでまいりました。この間、利用者様の高齢化により、バリアフリー化されていない施設では、生活上に多くの支障をきたしているのが実情であります。

更に、直近の十年は、新型コロナウイルス感染症の蔓延、能登半島地震の発生、地球温暖化による豪雨災害の頻発など想定外の事象が起きております。これらの危機を乗り越えられたのは、行政を始めとした皆様の温かいご理解と継続したご支援の賜物にほかなりません。改めて深くお礼申し上げます。

利用者様の現状、溪明園建物の構造的な問題及び土砂災害警戒区域に隣接した山間地の立地による危険などから、溪明園建物の在り方及び所在地を含めての見直しと対応が必要になってきていると考えております。私たちは、これらの課題解決を「未来への挑戦」と捉え、その第一弾として溪明園を移転し、地域生活支援拠点の機能を備えた新たな施設づくりを構想しております。緊急時の受け入れや地域との交流、防災の拠点などの機能も併せ持ち、地域のニーズにも応える、利用者様が「その人らしく、豊かで実り多い人生」を安心して営める環境を実現したいと計画しております。

溪明会は、これからも時代の先端ツールであるAIなどの力を借りながら、基本理念に基づき「人を大切にする福祉」「地域とともに歩む福祉」を実践し、行政や地域の皆さまと協同しながら、誰もが安心して暮らせる社会の実現に尽力してまいります。引き続き、皆様の温かいご理解と格別のご支援をお願い申し上げます。

日々の活動の様子を法人ホームページにも掲載しています！是非ご覧ください！

<http://www.keimeikai.jp/>

溪明会



手づくりパンと焼き菓子の店
 菓子工房メルヘン
 Instagram



@MERUHEN6521

1

溪明園祭

6年ぶりの
開催！



祝 40周年

しょうがいしゃ しえんしせつ けいめいえん
障害者支援施設 溪明園

らまつ



あすなう事業所



園歌も復活♪

みんなで歌ったよ～

10月19日(日) 6年振りに溪明園祭が開催されました。

北村瞳さんによる心に沁みわたる美しい歌声、下中夢太鼓による体中に響き渡る迫力の太鼓、利用者様の園歌の披露など、楽しい時間を過ごすことができました。

利用者様、ご家族様のたくさんの笑顔、拍手があり、大盛況でした！！

溪明園
からまつ

利用者旅行

7月 飛騨高山方面

リスとの触れ合い
ドキドキしたよ♡

初めての
遊覧船

11月 東尋坊

12月 氷見民宿

おいしい♪

うさぎと一緒に♪

溪明園
あすなろ

男

のとしま水族館

利用者旅行

イルカショーを
見てきました

魚がいっぱい

ピカチュウと一緒に

おいしい！

溪明園
あすなろ

女

利用者旅行～氷見民宿～

オーシャン
ビュー

温泉に
入りました♨

★豪華な食事★

お茶を飲んで
まったり♪

溪明園 めるへん ホームやつわ

10/7、ふれスポに参加し、
身体を動かし楽しみました

日帰り旅行では石川動物園と恐竜博物館に行きました。可愛い動物たち、迫力ある恐竜を見てきました！



ホーム こごみ

災害時に備えて
非常食提供の訓練をしています。
本番でも落ち着いて提供できますように！！

きっずるーむ こごみ

舌も変身！
いたすら
しちゃうぞ



ハッピー ハロウィン！



今年はかわいいおばけたちが、ご近所や本部に
繰り出し、地域の方や職員と交流しました。





11月13日（木）



火災を想定した避難訓練を実施しました。
職員の声かけや誘導に応じて、利用者様は生活棟から各指定場所まで避難しました。
また、消防署の方にご指導いただきながら、AEDの適切な使用方法を学びました。今後も利用者様の安全を第一に備えていきたいと思ひます。



10月8日（水）



生活用品などを販売しておられる「まつきや」さんに依頼して移動販売に来ていただきました。1人1人カゴを持って買い物を楽しみました！



11月17日（月）

となみ野高校にて交流会が行われました。生徒さんと質問ゲーム、ボーリング、装飾作りなどの活動を通して貴重な時間を共有することができました。



善意の花束

- ・小矢部市商工会女性部
- ・小矢部市長寿会連合会
- ・小矢部市更生保護女性会
- ・富山県野菜出荷組合協議会
- ・石動青葉保育園
- ・公社）富山県善意銀行
- ・論田町内会 会長 竹田勉
- ・宮田健吉
- ・利賀村蕎麦の会の仲間
- ・溪明園保護者会

*令和7年5月～令和7年12月末日（順不同・敬称略）



～お詫びと訂正のお知らせ～

令和7年5月発行の広報「溪明112号」に一部誤りがありましたので、訂正とお詫びを申し上げます。

・表紙挨拶文 11行目

【誤】変わらぬご理解とご支援を

【正】変わらぬご理解ご支援を



本年は、溪明会設立40年の年でした。溪明園祭、40周年式典など多くの行事を無事行うことができました。そして、利用者様のたくさんの笑顔を見ることができた年でした。来年もいっぱい笑顔が見られるようがんばります。